

令和 3 年度
第 2 回太子町国民健康保険運営協議会会議録

日時：令和 4 年 1 月 27 日（木）

午後 2 時 00 分～3 時 30 分

場所：太子町役場議会棟 2 階 常任委員会室

太子町生活福祉部町民課

令和3年度第2回太子町国民健康保険運営協議会 会議録（要点記録）

1. 協議会の開催日時及び場所

月日：令和4年1月27日（木）

開会：午後2時00分

閉会：午後3時30分

場所：太子町役場議会棟2階 常任委員会室

2. 協議事項

① 令和4年度太子町国民健康保険特別会計歳入歳出予算（案）について

3. 委員の出席・欠席者

出席委員：玉田 正典	森田 哲夫	森澤 英一
龍田 孝夫	福田 幸代	廣橋 數隆

4. 事務局

副町長 杉原 勝由	生活福祉部長 嶋津 一弥
町民課長 福井 照子	係長 岡田 直人

5. 協議会経過及び結果

別紙にて記載する。

1. 開会

2. あいさつ 杉原副町長

3. 会長選出 玉田委員を選出

4. あいさつ 玉田会長

5. 会議録署名委員の指名

会長が森澤 英一委員と福田 幸代委員を指名

6. 議事

福井課長：「令和4年度太子町国民健康保険特別会計歳入歳出予算（案）」について説明

会 長：先ほどの説明について、何か質疑等がございましたら発言をお願いします。

森田委員：財政運営の安定化を図るため税率改定することについては、基金の繰入状況からしても理解しますが、町民に負担をお願いすることについて、分かりやすい広報が必要と感じますが、この点どのように考えていますか、また、医療費について、具体的にこういった傷病でこれだけの医療費がかかっているといった情報提供も必要と考えます。

福井課長：町民への啓発については、分かりやすい形で情報提供していきたいと考えます。個人が特定されかねないよう、具体的な傷病名までの提供は考えていませんが、例えば心疾患など、傷病分類別の提供は可能と考えますので、今後検討して参りたいと思います。

森田委員：より具体的な情報提供の方が町民に理解を得やすいと感じます。

福田委員：後期高齢者を介護しているのですが、1割負担は本当にありがたい。医療や薬を処方されることで健康状態は良くなりますが、その分当然に医療費はかかっています。よって、健康寿命を上げることも考えないと、医療費は増加するだけですね。また、後期高齢者医療制度においても2割負担が導入されることも踏まえると、税率の引き上げは致し方ないと思います。

会 長：我々被保険者は、健康診断等の健診受診が必要であると改めて感じます。

福田委員：介護に関することですが、介護度が重くなる前の手立ても必要ではないかと思います。以前は村で体操もしていましたよね。形は変わっても、介護予防にかかる取り組みがあればよいなと思います。

福井課長：国民健康保険の事業でいうと、早期発見のための健診受診の推進ということになりますが、高年介護課において、介護予防事業を実施していますので、そちらも是非ご利用いただき、健康寿命を長く保っていただきたいと思います。

龍田委員：団塊の世代が後期高齢者に移行する人数と、年齢別の一人当たり医療費はいくらでしょうか。

岡田係長：団塊の世代は、1947年生まれから1949年生まれと定義されておりますが、令和3年12月末現在の被保険者6,510名のうち、団塊の世代は1,402名、R4年度以降毎年約460名が後期高齢者医療制度へ移行する見込みでございます。また、令和2年度の一人当たり医療費は全体で396,899円、県下で24番目に位置しております、このうち、65歳以上の前期高齢者では519,362円、70歳以上では542,283円となっています。

会 長：加齢とともに医療費はかかってくるということが言えますね。

森澤委員：いずれは県が示す標準保険料率になるのでしょうか。

福井課長：将来的に保険料水準を統一することについては、国・県において方向性が示されております。時期については今後県と市町村間で協議していくこととなります。

会 長：仮に基金がなくなった場合、どうなるのでしょうか。

福井課長：県から財政安定化基金の借入れを行い運営することとなります。その場合、借入れた基金は3年で返済しなければならず、後年度の保険税負担が上昇することとなります。このような状態を避けるためには、税率の見直しが必要でございます。

嶋津部長：急激な負担上昇を避けるために、計画的に保険税率の見直しが必要であります。

会 長：全体を通して他に何かございますか。よろしいでしょうか。それでは、ご意見がないということですので、本日の協議事項であります、令和4年度太子町国民健康保険特別会計歳入歳出予算案につきましては、当協議会として承認をさせていただきます。よろしいでしょうか。

全 員：はい。（異議なし）

会 長：ありがとうございます。では承認とさせていただきます。本日の議事と致しましては以上です。長時間にわたりご審議いただき、ありがとうございました。また本日はどうもお疲れ様でした。

（閉 会）

この議事録が真正であることをここに署名する。

令和4年3月16日

署名委員

森澤英一

署名委員

福田 孝代